

令和3年度技術交流会「有限要素法を用いた解析技術」の開催について

核融合科学研究所 技術部長 小林策治

初冬の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。今年度、第5回目となる「有限要素法を用いた解析技術」をテーマとした技術交流会を開催致したく、下記の通りご案内申し上げます。昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止によりオンラインでの開催でしたが、今回は現地開催とWEB開催のハイブリッド方式で開催いたします。取り扱うテーマは、構造・伝熱・電磁場・流体など有限要素法に関わる解析技術を広く募集します。そして、多様なテーマを扱う本交流会を通して、解析技術者の人的ネットワークを構築することも、重要な課題のひとつに掲げています。

なお、昨年度同様、今年度におきましても、サイバネットシステム様より、豊富な解析経験に基づく事例紹介など、貴重なお講演を賜る予定です。ぜひ多くの皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

また本交流会において、現地講演される方には、弊所から交通費・宿泊費を支給いたします。なお、講演件数及び予算に制限がありますので、講演申し込みが多数となった場合には、事前に予稿（300字程度）内容を弊所担当で審議したうえで、採択させていただきます。

記

技術交流会開催要項

1. 開催日時、場所

日時：令和4年3月29日（火） 13時00分～17時30分

場所：（現地開催）核融合科学研究所

（WEB開催）WEB会議ツール「Zoom」を使用

2. 申込期限

講演：令和4年1月17日（月）

（講演申し込みが多数となった場合には、事前に予稿内容を確認し調整します。）

聴講：令和4年3月18日（金）

参加希望の方は、必要事項を記入の上、下記Eメールアドレスまでご連絡ください。

担当窓口：tech-meeting@nifs.ac.jp 村瀬尊則

【必要事項】

・機関名：

・部署名：

・お名前（漢字・フリガナ）：

・参加形態

講演（現地／WEB）：

聴講（現地／WEB）：

・Eメールアドレス：

・ご講演希望の方

講演題目：

講演内容：(300字程度にまとめて記載してください)

3. WEB会議ツール「Zoom」について

参加者の皆様には、後日、接続方法をEメールにてご案内差し上げます。

4. 講演形式

口頭発表のみ：講演時間 20分（発表15分、質疑応答5分）

5. プログラム（予定）

※講演者数によって、スケジュールは変動する可能性があります。

13:00 ～ 13:10 開会のご挨拶とご案内

13:10 ～ 14:00 サイバネットシステム様による招待講演

14:00 ～ 17:00 ご講演および質疑応答（7名程度）

17:00 ～ 17:30 技術討論と最後の挨拶

6. 講演テーマ「有限要素法を用いた解析技術」

昨年と同様に有限要素法による解析全般に焦点を当て、有限要素法による解析値の検証、あるいは性能や品質の向上を目的とします。解析事例における分析や考察を通して、設計の問題点を抽出する考え方を学び、参加者同士が交流する場を提供することを目的とします。

具体的には、

- 有限要素法解析の活用事例
- 業界特有の解析に関する課題や制約条件
- 熱、流体解析、電磁力解析と構造解析を複合的に考慮した連成計算
- 対象分野は限定せず、例えば、環境、空調、電気・電子機器、エネルギープラント、ナノテク、半導体・燃料電池、化学プロセスなど、幅広く募集します。